



令和7年11月28日

武蔵台学園だより 12月号

東京都立武蔵台学園 校長 金子 猛
〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-8-28
電話 (042) 576-7491 FAX (042) 576-7526

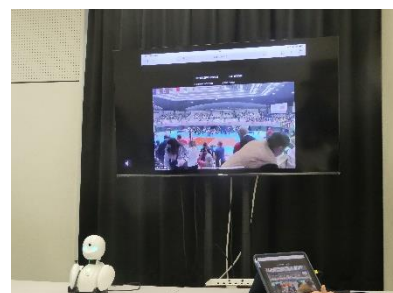
ホームページアドレス <http://www.musashidai-sh.metro.tokyo.jp/>

デフリンピックの観戦について

副校長 濱島 隆幸

朝夕は、すっかり冷え込み、空気も乾燥してきました。インフルエンザが、昨年より6週間も早く警報基準を上回り、流行が拡大してきました。インフルエンザの予防、拡大防止のために、引き続き、こまめな手洗い、消毒、咳エチケット等の基本的な感染予防策を一人一人が心がけてください。

さて、デフリンピックが、日本で初めて開催されました。デフリンピックとは、きこえない・きこえにくいアスリートのための国際スポーツ大会です。11月15日（土）から26日（水）の12日間にわたり、21の競技で熱戦が繰り広げられました。分教室の児童・生徒は、分身ロボットを活用して、遠隔で観戦しました。児童・生徒が操作用のタブレットを操作すると競技会場の分身ロボットが腕を上げて応援したり、観たいところに視点を移したりすることができます。ひだまり学級はバレーボール（3位決定戦：アメリカ対トルコ）、わかば学級は陸上競技（男女100m走メダルマッチ他）を観戦しました。児童・生徒は、操作用タブレット端末を操作して、選手を一生懸命に応援していました。



競技の観戦を通して、他の障害の理解、障害を乗り越えて競技に取り組む姿勢、そして選手同士がお互いをリスペクトし、健闘を称え合うスポーツマンシップを学ぶことができました。



★コラム 府中分教室【ひだまり祭・わかば祭】★

分教室では、11月1日にひだまり祭、11月4～10日にわかば祭を行いました。

ひだまり祭は、舞台発表と作品展示です。小学部の書道発表では、大きな用紙に大筆で一画ずつ児童が交代して「花」という文字描き上げました。一人一人の個性を大事にそれぞれの花を咲かせようという願いを含めました。中学部は、英語、音楽、演劇の発表を行いました。演劇では、生徒のこころの葛藤を表現しました。

わかば祭は、作品展示です。わかば学級では、10月下旬に、関西・大阪万博をオンラインで見学しました。自分のアバターを作っているいろいろなブースを見学し、分かったことをまとめたものを掲示しました。図工で制作した焼き物やミニチュア、ペットボトルランタンなども展示しました。

